



米チェスターフィールド郡公立学校、エンジニアがCitrix#でパンデミック問題を解決

STEMラボの運営と学生の学習を維持するために、デジタル・ワークスペース技術を導入

2020年11月17日、米国フロリダ州フォートローダーデール — 米国[チェスターフィールド郡公立学校 \(CCPS\)](#)は、新型コロナウイルスの感染拡大による学校閉鎖を受け、CADソフトウェアなど高スペックなコンピュータを利用する同校のエンジニアキャリア・技術教育(以下、CTE)プログラムを受講する約5,000人の生徒向けのSTEMベースのカリキュラムを遠隔授業で提供するために、[Citrix Systems](#)の[デジタル・ワークスペース・ソリューション](#)、[Citrix# Virtual Apps and Desktops#](#)、[Citrix Remote PC Access#](#)を採用したことを発表しました。同校は、生徒が自宅でのリモート学習に必要な、安全で信頼性の高い遠隔授業の環境構築をわずか2週間で実現しています。

これまでチェスターフィールド郡公立学校 (CCPS) のCTEプログラムの一部として教えられているSTEMベースのカリキュラムは、12校の研究室に設置されたCADステーション上で実行される、メモリと演算量を多く消費するソフトウェアに大きく依存していました。CCPSのネットワーク・マネージャー、アキム・パーディ氏は次のように述べています。「これら研究室で利用しているソフトウェアを普通のPCで実行するのは困難です。高性能マシンにアクセスできなければ、生徒は効果的に学習することができません」このような状況に直面し、全国の多くの地区では、生徒が教室に戻れるようになるまでSTEMプログラムを中断することを選択しました。しかし、CCPSでは遠隔授業の提供へ向けソリューションを調査後、Citrixの採用を決定しました。

新型コロナウイルスへ対応した柔軟なワークモデルを実現するために、世界中の40万社以上の企業がCitrixのデジタルワークスペースソリューションを利用しています。同校でも[Citrix# Virtual Apps and Desktops#](#)と[Citrix Remote PC Access#](#)を採用し、CTEの学生が学習に必要なすべてのリソースに安全にアクセスできる身近な仮想デスクトップと、自宅にいながらにして優れた能力を発揮できる高性能な体験を2週間足らずで提供しました。「Citrixを使用することで、学生は学校から支給されたChromebookから研究室で使用しているCADステーションに素早く簡単に接続することができます。常に高いクオリティで、信頼性の高い方法で提供されるので、生徒たちは集中して最高のパフォーマンスを発揮することができます」とパーディ氏は述べています。

CCPSのほかに、より良い学習方法を実現するためにCitrixのソリューションを使用している教育機関は数百校にのぼります。これらのソリューションの詳細と提供できる価値については、<https://www.citrix.com/solutions/education/>をご覧ください。

チェスターフィールド郡公立学校 (CCPS) について CCPSは、バージニア州チェスターフィールド郡の公立学校で、39の小学校（幼稚園-5年生）、12の中学校（6-8年生）、11の高校（9-12年生）にまたがる63,000人以上の生徒が所属しています。詳細については、<https://mychesterfieldschools.com>をご覧ください。

###

<Citrix製品に関するお問合せ> <https://www.citrix.com/ja-jp/contact/form/inquiry/>

【ソーシャルアカウント】

- Twitter : https://twitter.com/citrix_jp
- Facebook : <https://www.facebook.com/CitrixJapan/>